

長久手市行政評価票

事業番号	35	事業の名称	高齢者優待事業補助金	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

事業の目的・概要	(目的) 外出を促進し、つながりの強化、社会参加機会の拡充を目的とする。 (概要) ・リコモ乗車券1枚(1,000円分)の交付。 ・年度の間に名都美術館に3回、トヨタ博物館に1回、無料で入館できる。 ・年度の間に10回、福祉の家の福祉浴室、歩行浴室が無料で利用できる。 ・あつたかあどの発行(ござらっせ入浴料金の割引。福祉の家の福祉浴室、歩行浴室が200円で利用できる。Nバスが無料で乗車できる)	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	・リコモ乗車券交付…名古屋市敬老バスを実施
----------	--	------------------------------------	-----------------------

事業期間	事業開始年度	20年度	終了(予定)年度	一年度	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討
評価の見方																								
A	現行どおり実施																							
B	事業の改善																							
C	他事業と統合																							
D	運営主体の見直し																							
E	事業の廃止の検討																							
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住の満65歳以上の市民				うち	一般財源	7,753	8,589	6,687	5,985	8,287													
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	外出を促進し、つながりの強化、社会参加機会の拡充を目的とする。					国費・県費	0	0	0	0	0													
						地方債	0	0	0	0	0													
						受益者負担額	0	0	0	0	0													

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 手段 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		4月~7月~10月~1月~							H23実績	H24実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		通年							H24目標値	枚	前年実績からの見込 数	H24予算	H24決算	事業費	成果		
① 高齢者外出促進事業	市内在住の満65歳以上の市民	リコモカードを1人1000円交付することで				高齢者が外出の機会を増やすことで、社会的視野を広めるとともに、生きがいを得られる	3,417枚交付	発行枚数	3,232	3,417	枚	前年実績からの見込数	※消耗品として一括計上のため不明 6,159	2,918	リコモカード購入2,918	A	現行どおり実施していく。高齢者数は増加傾向にあるので、費用は増加とした。(平成23年度のみ一人2,000円交付)
② 高齢者文化施設優待事業	市内在住の満65歳以上の市民	文化施設優待カード(年度の間に名都美術館に3回、トヨタ博物館に1回、無料で入館できる)を配布することで				社会的視野を広めるとともに、高齢者に生きがいを与える	1,097枚交付	発行枚数	850	1,097	枚	前年実績からの見込数	30	24	文化施設優待事業入館料404、文化施設優待カード購入16	C	あつたかあどとの統合を図る。統合した場合、カードを作る必要がなくなり、シールによる対応となるため、費用は削減とした。
③ 高齢者福祉浴・歩行浴優待事業	市内在住の満65歳以上の市民	年度の間に福祉の家の福祉浴室及び歩行浴室を10回無料で利用してもらうことで				高齢者が温泉施設を利用することにより、高齢者の健康を増進すること及び楽しみを得て元気に暮らす	2,327枚交付	発行枚数	1,909	2,327	枚	前年実績からの見込数	51	49	福祉浴・歩行浴優待カード購入17	C	あつたかあどの提示と個人台帳による管理とするが、高齢者数は増加しているため、増加とした。
④ あつたかあど事業	市内在住の満65歳以上の市民	あつたかあどを発行し、ござらっせ入泉助成を行うことで				外出を促進し、また、高齢者が温泉施設を利用することにより、高齢者の健康を増進すること及び楽しみを得て元気に暮らす	736枚交付	発行枚数	963	736	枚	前年実績からの見込数 (一度発行すると5年間有効なため毎年度発行枚数は減少する)	※消耗品として一括計上のため不明 2,357	2,630	ござらっせ入泉助成2,540、あつたかあど購入90	C	文化施設優待カードとの統合を図る。65歳以上人口の増加によりカードの購入枚数は増加すると見込んだ。

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	② 高齢者文化施設優待事業	あつたかあどとの統合を図る。統合した場合、カードを作る必要がなくなり、シールによる対応となるため、費用は削減とした。			
③ 高齢者福祉浴・歩行浴優待事業	あつたかあどの提示と個人台帳による管理とするため、カードを作る必要がなくなり、費用は削減とした。				
④ あつたかあど事業	文化施設優待カードとの統合を図る。65歳以上人口の増加によりカードの購入枚数は増加すると見込んだ。				